

授 業 科 目	理学療法学		
教 育 内 容	専門基礎分野	保健医療福祉とリハビリテーションの概念	
担 当 教 員	江戸 優裕 他		
学 年	3	単 位 数	1
開 講 時 期	前期・後期	時 間 数	講義 15 時間

■ 授 業 概 要	
リハビリテーションにおける理学療法の位置づけと理学療法士の役割、理学療法の基礎理論を学ぶ。さらに、各疾患に対する理学療法、および物理療法と移乗・歩行介助について学ぶ。また、義肢装具療法や義肢装具士との関わり合いについても学ぶ。	
■ 到 達 目 標	
1) 理学療法・理学療法士の資格と業務 2) 運動療法、および物理療法の種類、原理、対象疾患、効果を説明できる 3) 小児疾患、中枢神経疾患、下肢切断に対する理学療法の理論と効果ついて説明できる 4) 移乗方法の種類・歩行における介助方法とその注意点について説明できる	
■ 授 業 内 容	
第 1, 2 回	理学療法総論
第 3 回	脳卒中に対する理学療法
第 4 回	脊髄損傷に対する理学療法
第 5 回	下肢切断に対する理学療法
第 6 回	小児疾患に対する理学療法
第 7 回	物理療法
第 8 回	移乗・歩行における介助方法
■ 評 価 方 法	
筆記試験を実施して評価する。 筆記試験 1 0 0 %	
■ 教 科 書	
なし（授業の進捗状況に応じて、随時資料を配布する）	
■ 留 意 事 項	
＜担当教員の実務経験＞ 江戸優裕：理学療法士として 7 年間病院およびクリニックに勤務。その後、大学理学療法学科の専任教員として 11 年間教育に従事。	